川の声

肝属川情報紙第 66号 平成 27 年 3 月発行

国土交通省 大隅河川国道事務所

TEL.0994-65-2541

http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/

九州「川」のワークショップが、川内市で昨年の11月29日・30日に開催されました。



こうやま・川の少年団



九州「川」のワークショップとは?

『九州「川」のワークショッップ』は、みんなが考える「いい川、いい川づくりとは何か」をそれでれの活動や取り組みの中から発表し、一緒に検討する場です。「川」のワークショップと題していますが、「川」だけでなく、川の源である「森」や「湖沼」、終着点である「干潟」「海」もその活動や取り組みの場としての対象としています。

それらの発表を検討した結果,私たちの活動に「知恵」と「勇気」と「希望」と「元気」を与えてくれキーワードを見つけ、お互いの活動を称えあうとともにこれからの川づくりや流域連携のあり方を考えていくことを目的としたワークショップです。

川内市で開催されました「川」のワークショップの参加の部門は、子どもの部(中学生まで) 環境保全の部 安全安心の部 利活用の部 川づくりの5部門があり、全体で51の団体が発表されました。

肝属川流域からは「こうやま・川の少年団」と「FMかのや」さんが発表されました。 (次ページに紹介しています。)また、九州各地からの参加があり熱心な発表が多く大変盛り上がりました。

下表は、今回の「子どもの部」の発表団体です

1	YNHC	YNHC 活動と遠賀川流域子ども水フォーラム ~遠賀川のスペシャリストになろう~
2	高城川ネイチャークラブ	高城川の清掃作業・水質調査・水生生物調査
3	めだかの学校	めだかの学校 ~めだかの学校はおもしろい!~
4	水引キッズ応援隊	川内川下流に暮らす私たち
5	こうやま・川の少年団	いきいき、どきどき、遊びの天才!「こうやま・川の 少年団」

来年度は,長崎市 で開催予定で す。

■発表参加対象

九州の河川や流域で活動する団体・学校・行政・企業など

■見学参加対象

元川での活動に関心のある団体や個人

*肝属川に関する意見、質問、何でもどうぞ

〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1 大隅河川国道事務所

調査第一課(光武(ミツタケ)、柳(ヤナギ)) tel: 0994-65-2541

fax: 0994-65-9630

九州の川を語いもんそ in川内川

開催セレ モニー





『こうやま・川の少年団』の発表の紹介 ---(子どもの部)

肝付町の「こうやま・川の少年団」です。

高山川での簡易水質試験の実施や「いかだ下り」などの活動を通し、身近な存在である高山川の自然環境に親しむことにより環境保全に対する意識が高まったこと。また、幅広い年齢層の集まりのため、お互いの思いやりも育まれてきたことなどについて、みんなが舞台に上がり発表されました。











「**自然豊かな川で遊んでいるで賞**」 を受賞されました





『FMかのや』さんの発表の紹介 --- (大人の部)

川をきれいにするため、まずは私たちでできることから始めようということで「川にイイこと始めよう!その名も**『カワイイproject』**」とネーミングをつけて子供たちにも親しめるように活動を行っています。(平成25年には河川清掃活動など行ってます。

そして、将来を担う子供たち川をきれいにすることの重要性を知ってもらい、生き物が住める環境を作ることの楽しさや喜びを感じてもらいたいと考えています。 という内容で発表されました。





鹿屋分水路の見学募集のお知らせ!

【鹿屋分水路の建設】

鹿屋分水路は、昭和51年6月洪水で鹿屋市街地の至る所で川が壊れ被害が出たことから、川が狭い鹿屋市街地区間をバイパスするため建設されました。

(平成12年完成)



■ 鹿屋分水路の見学募集内容について

1 . 実施可能日:平日を考えてます。(祝日、12/29~1/3を除きます)

*土日については予めご相談下さい。

*希望日時が重なった場合は、調整させて頂きますので御了承のほどお願い致します。

2 . 所要時間 : 90分程度(ご相談に応じます)

3 . 見学内容 : 鹿屋分水路の見学(徒歩、約1.5 k m程度)

*降雨や降雨後、川の水位が高い場合は、見学を中止する場合があります。

4.参加費: 無料です

5. お申し込み先: 大隅河川国道事務所 鹿屋出張所 0994-43-0660

(注意事項) トンネル内は滑りやすい為、ぬれてもいい靴又は、長靴を持参してきてください。



都城市で水質改善の意見交換会を行いました。(平成27年1月27日)

肝属川の水質を抜本的に改善するため、平成17年より「肝属川水系肝属川水環境改善緊急行動計画」をつくり、関係行政機関を中心に取り組んで来ましたが、約10年経った今でも、年間を通じて環境基準を満足するに至っておりません。

このため、同じ畜産地域で水質改善に取り組み成功を収めている住民団体「NPO法人都城 大淀川サミット」(宮崎県都城市)と意見交換を行いました。

肝属川流域からの参加者は、姶良川河川愛護会、おおすみ自然環境フォーラム、水神様川

づくり隊などの肝属川流域連携懇談会のメンバーやNPO 法人かのやコミュニティー放送のメンバー、また鹿屋市と 大隅河川国道事務所の職員も参加しました。

都城での取り組みも参考にしていきたいという参加者の声でした。



NPO法人 都城大淀川サミットの紹介



第1回大淀川環境大学の受講生が中心となり、平成22年11月1日に結成された「都城大淀川サミット」は大淀川の治水、利水、環境、防災そして都城上流域の川文化、川遊びの保存と振興利活に努める地域づくり推進を目的とし、3年半余りを経て、今以上に活動の場を拡げる為に平成26年4月1日「NPO法人」へ組織替えとなりました。今後は国、県、市、漁協各団体、各企業、多くの市民の方々の幅広いご協力により、魚が泳ぎ、「川ガキ」が遊ぶ昔の「清流・大淀川」を目指して一歩一歩着実に歩みを進めていくとの事です。

~ 肝属川をきれいにしましょう~

BODは川の汚れを示す指標として用いられています

水の汚れを知る上でとても重要な目安として、水の中の有機物の量が挙げられます。有機物としては、例えばプランクトン(微生物)や家庭から出る汚れた水などあります。BODは、生物化学的酸素要求量の略称で、微生物が汚れ(有機物)を食べるために使う酸素量に相当していることより、汚濁の程度を示す指標として一般的に用いられています。この数値が高い状態が続くと川の汚濁が進ん

肝属川の水質調査地点と環境基準 (国管理区間) (図-1)



肝属川の生活環境に関わる水質の環境基準について

BODや大腸菌群数など5項目について、目標とすべき水質が定められています。 また水域ごとに指定されています。

肝属川ではB類型(BOD3mg/L以下)とA類型(BOD2mg/L以下)に指定されています。

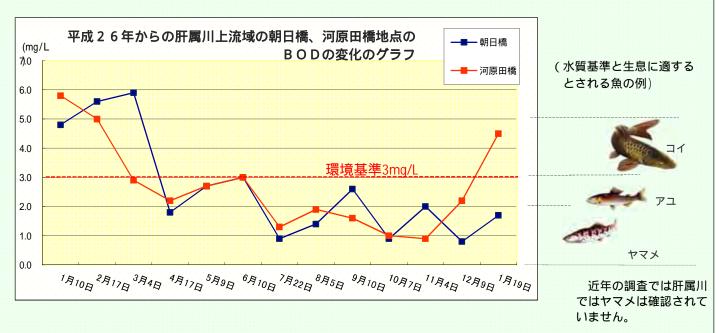
(図-1)参照

BODが高いと、なぜ問題なの?

川の生き物も酸素を吸って生きています。私たちが汚れた水(有機物)を川に流すと、それを食べている微生物たちが増えるので、たくさんの酸素が必要になります。すると、水の中の酸素が足りなくなり、魚たちが息ができにくくなり住めなくなります。

また、一般的にA類型(BOD 2 mg/L以下)ではイワナ、ヤマメなど、B類型(BOD 3 mg/L以下)ではサケ、アユなど、C類型(BOD 5 mg/L以下)ではコイ、フナなどの生息に適しているとされており、それ以上では魚の生息には適していないとされています。

肝属川のBODの変化



本 特に、肝属川上流の朝日橋や河原田橋地点の水質は目標とする環境基準前後で推移しており、水の少ない冬場などは環境基準を越える状態が続いています。

今年の1月になって、昨年同様な状況にあります。河川の水量に依らず川の水質が守れるようにすることが大切です。皆さんができる少しずつの努力で肝属川の水質保全に取り組んでいきましょう。

肝属川の水質は、大隅河川国道事務所ホームページに掲載しております。